

令和3年度事業実施状況報告書

事業名	事業内容	実施内容	時期
(I) 若年者の雇用確保 1 ひょうご・しごと情報広場事業(若年者等対策) (1) 若者しごと倶楽部(ジョブカフェ)事業	①次世代を担う若年者の不足が見込まれる企業における人材確保支援	労働局、地方自治体等、関係機関と連携し、若年者が不足している地元中小企業を中心とした「若年者対象就職面接会」を開催するとともに、就職氷河期世代を含む若年者を対象に、企業や業界の理解を深める企業見学や魅力発見講座を開催した。 【総利用者数】 575名 ・若年者対象面接会 8回 参加者 557名 参加企業 264社 ・企業見学・魅力発見講座 1回 参加者 18名	4月～3月
	②地域の特性を踏まえた若年者に対する雇用支援サービス	就職氷河期世代を含む若年者に対するきめ細かな就職支援カウンセリングの実施とともに、「ストレスとのつきあい方講座」や就職準備段階に応じた「就活トレーニング」、大学等の就職支援職員等を対象としたセミナー等を開催した。 【総利用者数】 2,891名 ・キャリアカウンセリング 受講者 2,012名 ・職業興味検査 利用者 201名 ・ストレスとのつきあい方講座 4回 受講者 65名 ・就活トレーニング 6回 12日間 受講者 50名 ・面接対応講座 302回 受講者 347名 ・学生・生徒及び大学等職員等対象意識啓発セミナー 18回 受講者 216名	4月～3月
	③UIJターン就職に係る支援	県内で就職を希望する県外在住の若年者を対象に、関係機関と連携し、移住・定住等個々の状況に応じた情報提供を実施した。 【総利用者数】 2,234名 ・UIJターン就職支援 利用者 2名 ・大学生に対する県内就職促進 26回 受講者 2,232名	4月～3月
	④地域の人材流出防止・地元定着に係る支援	働くことの重要性についての理解を深め、地元企業の優良企業を知る機会となる、「訪問セミナー」、「高校・大学生対象企業見学会」を実施するとともに、職場定着へと繋げる「コミュニケーションセミナー」、「職業を知るセミナー」等、各種セミナーを実施した。 【総利用者数】 596名 ・学校等訪問セミナー 11回 受講者 422名 ・マナー・コミュニケーション講座 6回 受講者 33名 ・企業・職業を知るセミナー 9回 受講者 91名 ・業界研究セミナー 5回 受講者 50名	4月～3月

事業名	事業内容	実施内容	時期
	⑤兵庫県の強み・特色を活かした支援	職業・企業の選択には、保護者の助言などの影響も大きいことから、保護者が的確なサポートができるよう保護者を対象としたセミナーを実施した。 ・保護者対象セミナー 12回 受講者 113名	4月～3月
(2) 広報・情報提供事業	①ホームページ等による情報発信	ホームページやメルマガを活用した広報活動を積極的に展開したほか、当協会が運営する就職支援サイト「ひょうご・しごとネット」において、求人情報や多様な働き方情報の提供を行った。 ・アクセス数 480,239件	4月～3月
(3) ニート就労支援ネットワーク事業	①自立就労支援セミナー等の実施	ニートの意識改革と支援施設への誘導を図るとともに、ボランティア活動の就労体験や工場見学を通じて社会参加への不安を和らげ、職業に対する興味の増進を図った。 ・ボランティア体験 8回 参加者 56名	4月～3月
(4) 短期職場体験就業事業	①職場体験受入企業等の開拓	「ひょうご応援企業」、当協会の会員企業、ハローワーク求人企業等の情報をもとに、職場体験の受入企業を開拓した。 ・求人企業 105社 求人数 227名	4月～3月
	②体験者募集・登録	若者しごと倶楽部やハローワーク、その他関係機関と緊密に連携し、短期職場体験就業事業に係る体験者の登録を促進した。 ・登録者 72名	4月～3月
	③職場体験就業の実施	クラス別の職場体験事業の実施により、若年者と企業のマッチング機会を提供した。 ○プレ雇用クラス 1～2週間程度の就業体験後、企業と体験者の合意により本採用に移行 ○職場体験クラス 業界やハローワークの利用方法等学習の後、企業職場の見学や業務の実習を通じ、職業観を醸成 ・就業体験受入企業 13社 参加者 13名 就職者 11名	4月～3月
(5) 転職者向け滞在支援付き就業体験事業	①就業体験受入企業の開拓・調整	短期職場体験就業事業の企業開拓と緊密に連携し、就業体験受入企業を開拓するとともに、求職者と企業のマッチングに必要な調整を行った。 ・求人企業 47社 求人数 163名 受入企業 1社 参加者 1名 就職者 1名	4月～3月
	②就業体験事業助成金の交付	首都圏から県内企業への転職を促進するため、首都圏からの転職希望者に対し、就業体験に要した滞在費及び旅費を助成した。 ・助成実績 1名（滞在費 3,455円、旅費 12,750円）	4月～3月

事業名	事業内容	実施内容	時期
(6) ひょうご応援企業就職支援事業	①登録企業の開拓、企業の紹介ホームページ作成	登録企業の開拓を進めるとともに、登録企業の社屋や製品の写真、事業内容等を大学生等に広く紹介した。 ・登録企業 72 社 (累計 556 社)	4 月～3 月
	②就職面接会、企業説明会の開催	合同就職面接会及び合同企業説明会を開催し、若年者の就職促進を図った。 ・8 月 2 日 兵庫県合同就職面接会 神戸ポートピアホテル 参加企業 52 社 参加者 130 名 ・大学内合同企業説明会等 7 大学 参加企業 86 社 参加学生 343 名 ・10 月 27 日 バーチャル合同企業説明会 参加企業 24 社 参加者 54 名 ・3 月 8・9 日 兵庫県合同企業説明会 神戸クリスタルホール 参加企業 40 社 参加者 84 名	4 月～3 月
	③就活 Web トークの実施	登録企業と学生等の Web 上での座談会形式による出会いの場を提供した。 ・7 月 19 日 参加企業 1 社 参加学生 10 名 ・10 月 27 日 参加企業 15 社 参加学生 15 名 ・11 月 2 日 参加企業 1 社 参加学生 2 名 ・1 月 31 日 参加企業 3 社 参加学生 8 名	4 月～3 月
(7) 在籍型出向等支援事業	①マッチングサイトの運営	一時的に人手余剰となっている企業等の労働者の雇用継続を図るため、人手不足事業主の求人情報をマッチングサイトに掲載し、在籍型出向・副業等（ワークシェア）を支援した。 ・掲載企業 97 社	4 月～3 月
	②求人情報の募集・登録	人手不足事業主や求職者からの相談に対応したほか、関係機関等と緊密に連携し、在籍型出向等に係る求人情報の登録を促進した。 ・求人登録数 442 名 就職者 76 名 (うち在籍型出向 14 名)	4 月～3 月
	③専門相談の実施	在籍型出向等に係る課題に対し、社会保険労務士や中小企業診断士による相談体制を構築したが、実績はなかった。	4 月～3 月
	④在籍型出向等支援事業の普及推進	県内企業、経済団体、業界団体等へ幅広く事業を周知し、人材の送付・受入を行う企業等の掘り起こしを行った。 ・普及推進員 2 名による PR の実施	4 月～3 月
2 中小企業合同研修等支援事業	①キャリアセミナーの実施	大学、高校等で出前授業などのキャリアセミナーを実施し、大企業のみでなく中小企業においても能力や意欲を生かして働くことができることに理解を深めるなど、企業の人材確保のため若者の職業観の醸成を図った。 ・キャリアセミナー 7 校 9 回 734 名	4 月～3 月

事業名	事業内容	実施内容	時期
3 中小企業奨学金返済支援制度事業	②就職面接会・企業説明会の実施による機会の提供	<p>企業が多様な人材を確保するため、様々な機会を活用して就職面接会や企業説明会を実施し、中小企業と新規学卒者とのマッチングの場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10月22日 就職フェア in かんざき 2021 福崎町エルデホール 参加企業 22社 参加者 75名 ・ 1月27日・28日 SELECTION2022 神戸クリスタルホール 参加企業 27社 参加者 114名 ・ 3月4日 三田地域合同就職面接会 三田商工会館 参加企業 10社 参加者 16名 	4月～3月
	③新入社員モチベーションアップセミナーの実施	<p>中小企業の新入社員や中間管理職を対象としたセミナー及び他社の社員との交流会を実施し、悩みや課題を意見交換することで、就職継続のためのモチベーション維持を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若手向け 7月8日 参加者 8社 25名 ・ 管理職向け 10月7日 参加者 9社 23名 ・ 若手向け 1月18日 参加者 8社 22名 ・ 管理職向け 3月3日 参加者 7社 16名 	4月～3月
	④大学キャリアセンターや企業への情報提供	<p>地域協会や経済団体を通じて求人意欲の高い企業等の情報収集を行うとともに、学生の就職動向等の情報収集を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業担当者と大学等就職担当者を対象とした「講演会と名刺交換会」の開催 11月11日 神戸メリケンパークオリエンタルホテル 大学等 33校 企業 37社 参加者 111名 ・ 「兵庫県内高校出身者の就職動向等調査」の実施 対象 県外大学等 243校 (11月～12月) 回収 180校 	4月～3月
	①中小企業奨学金返済支援制度の広報	<p>中小企業の人材確保及び若年者の県内就職・定着を図るため、若手社員の奨学金返済を支援する制度の導入、活用について広報した。また、京都府制度と相互に連携し、同制度を実施する企業の県内事業所に補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 制度案内用リーフレットの配布 会員企業と関連機関 (1,000部/回 4月、7月) ハローワーク 4ヶ所 [神戸・尼崎・姫路・加古川] (3,500部) 尼崎経営者協会 (300部) ・ 合同企業説明会等参加企業に個別説明 (33回 864社) ・ 京都府との連携 1社 9人 	4月～3月

事業名	事業内容	実施内容	時期
(Ⅱ) 中・高齢者等の就労促進 1 ひょうご・しごと情報広場事業(中・高齢者等対策) (1) ミドル世代就労支援事業	②中小企業奨学金返済支援制度事業補助金の交付	中小企業奨学金返済支援制度による補助金の支給を行った。 ・申請企業数 124社 485名(累計487社 1,682名) 申請合計金額 18,736千円(累計 66,345千円)	4月～3月
	③神戸市中小企業奨学金返済支援制度事業補助金の交付	神戸市中小企業奨学金返済支援制度により、神戸市内企業に対する上乗せ補助金の支給を行った。 ・申請企業数 32社 98名 申請合計金額 7,619千円 (事業主分 1,744千円 従業員分 5,875千円)	4月～3月
	①ミドル世代就労相談窓口の開設	就職氷河期世代を含むミドル世代の求職者に対し、個々の就職準備段階に応じた、きめ細かなキャリアカウンセリングを行った。 ・相談件数 1,788件 ・キャリアカウンセリング受講者 733名	4月～3月
	②レベルアップ就職プログラムの実施	ミドル世代の正規雇用化を目指し、求職者及び求人企業のニーズに沿った実践的な内容のセミナーや面接準備研修を実施した。 ・職業興味検査等 利用者 63名 ・面接練習/模擬面接 参加者 8名 ・就職支援セミナー 19回 受講者 137名 就職者 34名	4月～3月
	③就職面接会、企業説明会の開催	ミドル世代に特化した就職面接会や企業説明会を開催し、マッチング機会を提供した。 ・参加者 75名 就職者 1名	4月～3月
	④短期就業体験の実施	短期体験就業やインターンシップの実施によりミドル世代の正社員採用と職場定着を支援した。 ・就業前準備コース 3回 参加者 3名 ・セミナーコース 3回 参加者 28名	4月～3月
	①シニア世代就労相談窓口の開設	就労意欲のあるシニア世代の就労相談に対応し、個々のライフスタイルや能力に応じた働き方を紹介した。 ・相談件数 63件	4月～3月
	②職場体験等の実施	職場見学会や1日体験就業等の機会を提供し、シニア世代と企業とのマッチングを支援した。 ・シニアインターンシップ 6件 就職者 6名	4月～3月

事業名	事業内容	実施内容	時期
(Ⅲ) 障害者の雇用 拡大 1 障害者雇用 拡大支援事業	③シニアの多様な働き方創出支援	在宅ワークに向けたIT・PCスキルが習得できるシニア在宅ワーカー養成研修を実施した。 ・初めての在宅ワークセミナーの開催 8回 参加者 54名	4月～3月
	④シニア世代短時間雇用企業の開拓	短時間しごとの切出し支援を希望する企業の開拓やシニア在宅ワークの普及啓発を実施した。 ・NPO法人 コミュニティ・サポートセンター神戸による仕事の切り出し ・普及推進員2名による雇用企業の開拓 求人数 141名 就職者 30名	4月～3月
	①企業訪問による相談支援	雇用率未達成企業に対して個別訪問を実施し、職務開発の提案や雇用管理の助言等を実施した。 ・訪問実績 41件	4月～3月
	②障害者雇用促進セミナーの開催	障害者雇用の先進事例や雇用管理についての講演を開催した。 ・8月5日 神戸地域雇用促進セミナー HDC神戸 12事業所 30名参加 ・9月17日「障がい者雇用フェスタひょうご2021」 神戸クリスタルホール 98名参加 新型コロナの感染拡大により第1部表彰式のみ開催し、第2部雇用促進セミナー(講演)は中止 ・3月2日 阪神地域雇用促進セミナー 尼崎商工会議所 11事業所 22名参加	4月～3月
	③障害者雇用先進一般企業見学会の開催	障害者雇用に先進的に取り組む企業及び特別支援学校の見学会を2月2日に計画したが、新型コロナの感染拡大により中止した。	4月～3月
	④事業主支援ワークショップの開催	障害者の雇用事業主を対象とした参加者が自主的に意見交換できるワークショップを開催した。 ・8月18日 ハローワーク灘 7事業所 21名参加 ・1月20日 ハローワーク灘 12事業所 21名参加 ・1月21日 HDC神戸 7事業所 13名参加 ・2月1日 ハローワーク灘 6事業所 14名参加	4月～3月
	⑤ワークフォーラムの開催	就労を目指す障害者や保護者、学校関係者などに障害者を雇用している企業や支援機関を紹介する「ひょうご障害者ワークフォーラム2021」を開催した。 ・11月16日 ひょうご障害者ワークフォーラム 神戸国際展示場 出展企業 20社、5機関 来場者 505名	11月

事業名	事業内容	実施内容	時期
2 特例子会社・事業協同組合設立等助成金事業	⑥先進企業紹介ウェブサイトの制作	<p>障害者雇用に取り組む先進企業に関する紹介ページを制作し、ウェブサイトで紹介した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲載企業5社 明石こころのホスピタル、エム・シーシー食品㈱ 光朔会オリンピア、日本エアリネン㈱、ブンセン㈱ 	4月～3月
	⑦各種支援サービス等の周知・啓発	<p>障害者雇用に係る各種支援制度等の情報収集を行い、啓発資料等を活用して、中小企業等に対して周知啓発を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種ガイドブック、ホームページによる周知啓発 ・雇用率未達成企業訪問時の個別説明 ・「はじめての障害者雇用（改訂版）」の発行 	4月～3月
	⑧特例子会社・事業協同組合の設立提案	<p>障害者法定雇用率の未達成企業等に対し、特例子会社や事業協同組合の設立提案を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特例子会社設立相談2件、拡大相談1件 	4月～3月
	⑨コロナ禍における障害者雇用への影響調査、先進的取組の周知啓発	<p>コロナ禍における障害者雇用への影響を調査するとともに、先進的取組等の好事例の収集及び周知啓発を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特例子会社に係る障害者雇用状況のアンケート及び新型コロナウイルス感染症による影響調査の実施 (10月～11月) 	4月～3月
	①特例子会社・事業協同組合設立等助成	<p>中堅企業が特例子会社を設立又は複数の中小企業が事業協同組合を設立して協同事業(雇用促進事業)を行い、算定特例を受ける場合に助成を行う制度の活用促進に努めた。 (助成率：企業1/2、事業協同組合2/3 上限額：500万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特例子会社設立計画書7月14日提出、8月2日承認 ・ハローワークへの認定申請3月23日提出 ・認定審査中のため申請実績なし 	4月～3月
	②雇用拡大助成	<p>特例子会社等が雇用を拡大(新規雇用1名以上)する場合、その設備整備費等について助成する制度の活用促進に努めた。</p> <p>助成率：1/2 上限額：1人目100万円、2人目以降10万円 【重度身体・知的障害、精神障害の場合 1人目200万円、2人目以降50万円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請実績なし 	4月～3月
③設立相談支援	<p>特例子会社等設立アドバイザーを委嘱し、特例子会社の設立を検討した企業に対し、設立に向けて必要な助言を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月16日 アドバイザーによる助言 	4月～3月	

事業名	事業内容	実施内容	時期	
(IV) 雇用管理改善事業	1 高年齢者等雇用促進啓発事業	①高年齢者等雇用促進の啓発広報	高年齢者等の雇用の促進を図るため、広報媒体(機関誌、ホームページ等)を活用し、周知・啓発を実施した。 ・ 機関誌(年4回)、ホームページに最新情報を掲載	4月～3月
		②高年齢者等雇用の諸問題に関する講習・研修会の開催	高年齢者等雇用の重要性及び現状の課題について理解の促進を図り、健康で意欲と能力がある限り年齢にかかわらず働き続けることができる社会の実現を目指し、地域雇用開発協会・雇用対策協議会等と連携して講習・研修会を開催した。 ・ 地域協会/協議会と連携	4月～3月
		③高年齢者等セカンドライフセミナーの開催	雇用支援トータルアドバイザーを委嘱し、主として中小企業の高年齢者等を対象に生涯設計のためのセミナーを開催した。 ・ 4社 8回 211名	4月～3月
		④高年齢者等雇用支援各種会議等出席による連携の強化	関係機関・関係団体の雇用支援に係る各種会議等に参加し、情報の共有化と連携を図った。 ・ 各種会議等にその都度出席	4月～3月
	2 障害者雇用定着促進啓発事業	①障害者雇用優良事業所等表彰事業の実施	障害者雇用優良事業所並びに優秀勤労障害者を選定し、障害者雇用支援月間(9月)に開催した「障がい者雇用フェスタひょうご2021」において表彰を行った。 ・ 9月17日 表彰式の開催(再掲) 優良事業所6社 優秀勤労者6名 神戸クリスタルホール：参加者98名	9月
			先進的な取り組み事例の発表等を行うセミナー等を企業を対象に開催するとともに、障害者を雇用している企業や支援機関を紹介するフォーラムを障害者や保護者、学校等を対象に開催した。 ・ 8月5日 神戸地域雇用促進セミナー(再掲) HDC神戸：参加者30名 ・ 8月18日 事業主支援ワークショップ(〃) ハローワーク灘：参加者21名 ・ 11月16日 ひょうご障害者ワークフォーラム(〃) 神戸国際展示場：参加者505名 ・ 1月20日 事業主支援ワークショップ(〃) ハローワーク灘：参加者21名 ・ 1月21日 事業主支援ワークショップ(〃) HDC神戸：参加者13名 ・ 2月1日 事業主支援ワークショップ(〃) ハローワーク灘：参加者14名 ・ 3月2日 阪神地域雇用促進セミナー(〃) 尼崎商工会議所：参加者22名	4月～3月

事業名	事業内容	実施内容	時期
3 広報活動事業	③障害者雇用支援ネットワーク会議等出席による連携の強化	<p>関係機関や事業主等で構成する兵庫県や神戸市のネットワーク会議、兵庫労働局等行政機関主催の各種会議、研修会等に参加し、積極的に連携して障害者雇用を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月2日 兵庫障害者雇用・就業支援ネットワーク会議参加（オンライン会議） ・6月30日 神戸・三田地域障害者雇用連絡会議参加（オンライン会議） ・2月28日 神戸地域障害者雇用・就業支援ネットワーク会議参加（オンライン会議） 	4月～3月
	①機関誌の発行	<p>若年者、高齢者、障害者等の雇用に関する先進事例や助成金制度の案内等の労働関係情報を掲載した機関誌「雇用開発ひょうご」を発行し、会員企業、関係機関等に提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月(155号)、7月(156号)、10月(157号)、1月(158号) 	4月～3月
	②各種雇用情報の収集・提供	<p>高齢・障害・求職者雇用支援機構が発行する高年齢者雇用専門月刊誌「エルダー」及び障害者雇用専門月刊誌「働く広場」を会員企業に配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月送付 	4月～3月
4 地域活動助成事業	③インターネットを活用した各種広報	<p>雇用の就業に関する新しい各種情報・資料を収集し、会員企業、関係機関等へ提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会概要、機関誌、ホームページに最新情報を掲載 	4月～3月
	①地域雇用開発協会・雇用対策協議会への活動助成	<p>協会の事業計画等をホームページで公開したほか、各種助成金・補助金等の支援制度や企業向けセミナー等の開催情報を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに最新情報を掲載 ・アクセス数 本部 22,088 件 	4月～3月
	②地域雇用開発協会・雇用対策協議会との連携	<p>県内各市・町の協力を得て、地域雇用開発協会・地域雇用対策協議会への助成を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・15 地域協会/協議会 助成額 5,953 千円 	4月～3月
5 関係機関との連携強化	①地域雇用開発協会・雇用対策協議会との連携	<p>地域雇用開発協会・雇用対策協議会と連携し各種事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域協会・協議会事務局長会議の開催 7月27日開催 11 地域協会・協議会参加 ・地域協会/協議会が行った事業への支援、共催等 	4月～3月
	②行政機関・関係機関との連携	<p>兵庫労働局、ハローワーク、兵庫県、神戸市等の行政機関や高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部等の関係団体との連携を強化し、日常的に情報の交換を行うなど、各種事業の効率的・効果的な運営に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四者会議(兵庫労働局、兵庫県、高齢・障害・求職者雇用支援機構、当協会)の開催 	4月～3月

事業名	事業内容	実施内容	時期
6 評議員会・理事会等の開催	③関係事業主団体との連携	<p>4月22日、7月29日、9月2日</p> <p>・就労移行支援事業所の障害者実習生の受入 6月、9月、12月、3月 各2週間1名受入 計4名</p> <p>兵庫県経営者協会をはじめ県内の事業主団体等との連携を強化し、地域別・業種別の事業主のニーズを把握し、各種事業の実施に反映するなど、効率的・効果的な運営に努めた。</p> <p>・各種事業主団体と各事業分野毎に随時連携</p> <p>・兵庫県経営者協会の大学生インターンシップの受入 8月30日、9月2日・3日の3日間受入 3大学 5名</p>	4月～3月
	①評議員会の開催	<p>評議員会を年2回開催した。</p> <p>・6月28日 定時評議員会の開催 平成2年度事業報告について 平成2年度決算について 理事の選任について</p> <p>・3月25日 第2回評議員会の開催 平成3年度予算の補正について 平成4年度事業計画について 平成4年度予算について</p>	6月・3月
	②理事会の開催	<p>理事会を年2回開催した。</p> <p>・6月8日 第1回理事会の開催 平成2年度事業報告について 平成2年度決算について 専務理事の選定について 事務局長の任命について 令和3年度定時評議員会の招集について</p> <p>・3月4日 第2回理事会の開催 平成3年度予算の補正について 平成4年度事業計画について 平成4年度予算について 平成3年度第2回評議員会の招集について</p>	6月・3月
	③監事監査の実施	<p>監事監査を年1回 実施した。</p> <p>・5月31日 監査の受検</p>	5月
	④参与会の開催	<p>参与会を年1回 開催した。</p> <p>・11月30日開催 令和3年度事業計画及び上期事業実施状況 協会事業に係る意見交換</p>	11月